

H25年度 大明小学校の教育についてのアンケートの集計結果(保護者対象)

調査対象人数 PTA学校委員 48 人 提出数 43 人 (昨年より-2)

A=そう思う B=ほぼそう思う C=あまりそう思わない D=そう思わない

	評価項目	A	B	C	D
1	学校は教育目標や教育方針を保護者に伝えている。	20 46.5	22 51.2	1 2.3	0 0
2	学校は特色ある教育活動を行っている。(大明小学校の特色ある活動： ①地域と連携した教育②地域文化(大明小ばやし)の伝承 ③縦割り班 活動を中心とした児童会活動)	29 67.4	14 32.6	0 0.0	0 0.0
3	学校は、子どもが学習で努力したことを認めてくれている。	25 58.1	16 37.2	1 2.3	0 0.0
4	学校では、子どもの長所や個性を理解し、教育に当たっている。	16 37.2	21 48.8	6 14.0	0 0.0
5	学校は、子どもについての悩みや心配事を相談しやすい。	13 30.2	18 41.9	10 23.3	2 4.7
6	学校は、子どもについての悩みや心配事に適切に対応してくれる。	16 37.2	19 44.2	8 18.6	1 2.3
7	学校からの文書や連絡等は適切である。	27 62.8	15 34.9	1 2.3	0 0.0
8	学校は、地震・災害・不審者対策をよく示している。	29 67.4	14 32.6	0 0.0	0 0
9	子どもは、学校に行くことを楽しみにしている。	21 48.8	18 41.9	2 4.7	2 4.7
10	子どもは、学校生活の中で、豊かな心、生き方について学んでいる。	15 34.9	21 48.8	5 11.6	2 4.7
11	子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的生活習慣が身についている。	13 30.2	23 53.5	6 14.0	1 2.3
12	子どもは、地域の中で、ルールを守っている。	15 34.9	23 53.5	4 9.3	1 2.3
13	子どもは、地域の行事へ積極的に参加している。	15 34.9	18 41.9	9 20.9	1 2.3
14	子どもは、家庭や地域の中で、あいさつをしている。	18 41.9	17 39.5	7 16.3	1 2.3
15	家庭と学校は、連絡や意思の疎通が図られている。	13 30.2	23 53.5	6 14.0	0 0.0

回答なし
1

について(設問1～設問8)について>

3	3については回答できません。「学習の努力を認めてくれる」の意味がうまく理解できません。
6	子どもの悩みや心配ごとに対して対応をもっと早くしてほしい。先生に相談しても、他の先生や教頭先生、校長先生に話が伝えられているか疑問に思う点もあります。
5□6	最近の小3の素行など、学校からの発信がなく、噂ばかりが耳に入ってきます。事実には事実と
	いろいろと感じることはありますが、子ども達の個性に沿った教育をお願いしたいです。
	いつも大変お世話になっています。今後ともよろしく申し上げます。
3□6	3～6は主語が学校になっていますが、現在の担任の先生を主語に置き換えて答えることになると思いますが、担任の先生によってかなり違ってくるのではないかと思います。何年か前のことになりますが、子どもが間違っただけをした時の対応で、とても理不尽な思いをしたことがありました。もちろん子どものしたことは間違っており、家庭でも何度となく話し合いをしました。しかし、その時の先生の対応で子どもが深く傷つき、親も不信感を持ったことも事実です。その後も折々に学校に行きたくないような態度が見られ、心配していましたが、新年度になで担任が代わり、以前のように明るく元気な子どもに戻ったので安心いたしました。今は子どもの良いところをほめ、伸ばしていただくととても感謝しております。ほとんどの先生がしっかりした対応をしてくださっていると思います。ですから、書いてよいものかどうかずいぶん悩みましたが、意を決して書かせていただきました。小学校の6年間は人生の中で一番成長する時期だと聞きました。どうかその大事な時期に子どもが傷を残すことのないよう宜しくお願いいたします。
4～6	3学年の様子を見る限りCです。1年と6年以外ではいい話を聞きませんので。個々の親ともっと向き合って、先生と親との関係をよくしないと子ども達もいうことを聞かなくなりませんか。向き合って理解し合わないと言えで不信感が広まってしまうと思います。
4□7	今の教育現場が大変なことも理解したうえで、親の立場からすると、学校で起こっていることは子どもたちから聞くしかない中で、事実がなかなか伝わらず、親どうしても疑心暗鬼になりがちです。どうか、子ども達一人一人の様子・声をできるだけ聞いていただき、親には学校で起きている事実を正確に伝えていただきたいと思います。先生と保護者の信頼関係をしっかり築いていながら子ども達の生活を見守っていただけるのが理想かなと思っています。親としてもしっかり子ども達を見て、できるだけ学校生活に関わる努力をしていきたいと思っています。

て (設問9～設問14) >

9	学年・クラスにより様々な面で差があるように感じます。様々なことが難しくなっている近頃ですが、子どもが楽しく元気であることが一番。毎日「行ってきます」と元気に出かけていく姿に、先生方にはいつも感謝の気持ちでいっぱいです。
9	子どもが学校に行くを楽しみにしているというのが答えだと思います。先生方に日々感謝の気持ちでいっぱいです。これからも変わらぬ御指導よろしく申し上げます。
9	今のクラスになり、先生やクラスの雰囲気がいやだとよく話、学校へ行くのを嫌がることが多い。先生が話を聞いてくれないことを訴えている。先生の一方通行な面が見える。お願いしたことをやってもらえず、子ども達が困っている。
9□10	死ね、あの世へ行け、キモいなどの言葉を軽々しく使う子どもが多く、言われた子どもは傷ついています。毎日学校で泣いているのではなく、楽しく行ってほしいと願っています。
11	親の寝る時間が遅いため、子どもの寝る時間も遅くなりなかなか「早寝・早起き」が守れていないです。私たち親の生活を変えないと改善されないと思うので、これからは気を付けようと思います。
13	地域行事は、保育園から低学年は参加していますが、高学年などは積極的には見えません。

13	土・日はスポ少での試合があり、役員等をしていない場合には日頃の練習の成果を試す機会なので、試合を優先してしまう。スポ少と地域行事との両立は難しい。
13	子どもクラブなどの地域の行事にあまり積極的に参加しているとは思えない。
13	低学年の頃は地域の行事を優先し、家族の予定も合わせて地域参加していましたが、成長に伴って子ども自身の興味や家族の都合を優先するようになってしまいました。
14	あいさつは、できる子できない子の差が大きいと思う。
14	今年度になってから数回子ども達の登校に付き添いましたが、元気にあいさつしているところは見られません。
14	小学生の地域の人への挨拶は全くできていないと思います。大人の方から挨拶しても全く挨拶をしない子どもが多いです。それは、学校だけの指導の問題ではなく、親も学校行事で顔を合わせても仲の良い人には挨拶するけど、他の特に違う学年の親には知らん顔をしている。親から挨拶をどんな人にもするようにしないと、子どもにも注意できないし、子ども達が挨拶するわけないと納得しています。あいさつは人として基本的なことなので、家庭でも大明小PTA会員としてあいさつ運動は取り組んだ方がいいと思います。子ども達の将来を考えてほしいです。

<ついて（設問15）について>

15	子育ての悩みや不安、日頃の子ども達の様子等もっと先生たちと話せる機会がほしいとの意見がありましたので、記入します。
----	-----------------------------------------------------------

<その他>

	今年早い梅雨明けのため、夏休み前から気温が高く、遊具で遊ぶ子ども達が手に「やけど」をしてしまったという件が数件ありました。来年からは、気温を見つつ早めに注意をしていただきたいと思います。
	連日気温が全国一位とニュースになっている山梨県。子ども達が学ぶ校舎がコンクリート、40度にもなる室内で集中できるわけありません。校庭の木々も建て替えによってなくなり、地球温暖化と最悪な環境だったと思います。少しでも改善されるように対策急務だと思います。 <ul style="list-style-type: none"> ・よしずをかける、緑のカーテンをするなど ・水分補給について、水筒だけでは足りないので学校側の考え ・植樹など校庭に緑をつくる ・屋上の緑化 ・ソーラーパネルの設置 等 市と交渉していると夏が終わってしまいます。できることから取り組んでいただきたい。資金面では、募金はいかがでしょうか。子ども達のためなら保護者は動きます。卒業生に呼びかけることも必要。
	運動会の開催日を10月に。練習期間を考えると9月では早いと思います。アンケートで保護者の意見を募ることもいいのでは。
	毎月の集金を自動振替にできませんか？子どもにお金を持たせてなくしたときどうするのでしょうか。給食費が自動振替なので、集金も同様をお願いしたいです。もし、未払いの家庭があるようでしたら、最後の手段として児童手当から控除したらいかがですか。検討をお願いします。